

国土強靱化政策の下、インフラ長寿命化や防災・減災に係る業務が増加。前期比 41.1%増の 1,454,715 千円となりました。

利益の面では公共工事労務単価引上げ、生産性向上、社内経費抑制により、営業利益が 123.8%増の 231,383 千円、経常利益が 132.3%増の 238,166 千円、純利益が 155.4%増の 144,762 千円となりました。

■ 第36期 経営成績

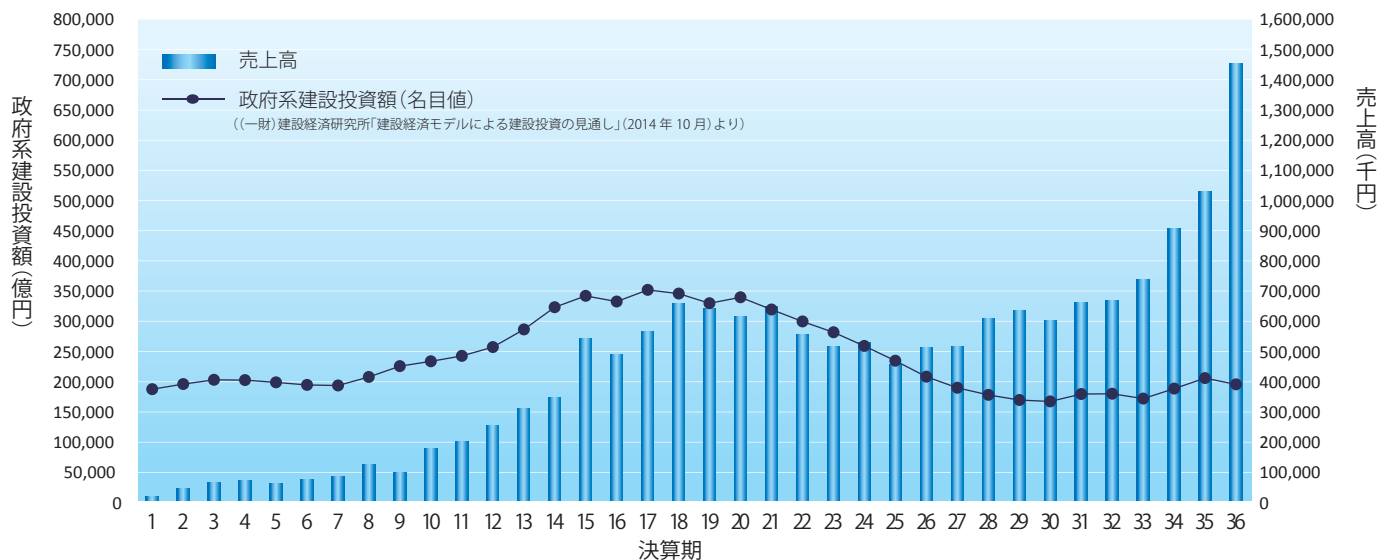
(%表示は対前期比増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|---------------|-----------|------|---------|-------|---------|-------|---------|-------|
| | 千円 | % | 千円 | % | 千円 | % | 千円 | % |
| H26年10月期(36期) | 1,454,715 | 41.1 | 231,383 | 123.8 | 238,166 | 132.3 | 144,762 | 155.4 |

■ 第36期 ニックスグループ売上高 (予測含)

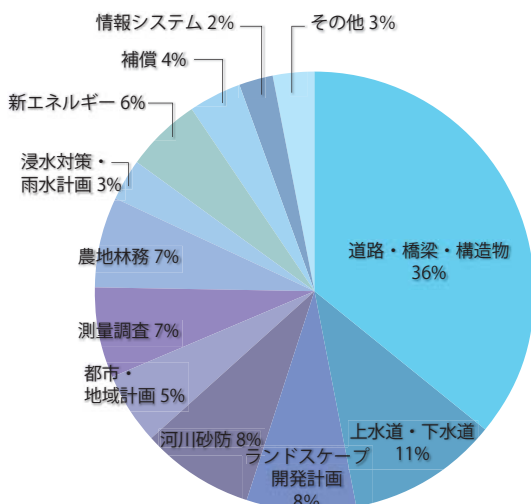
| | | | 売上高 (億円) |
|-------------------|----------------|--|----------|
| 株式会社新日本コンサルタント | 第36期(H26年10月) | | 14.5 |
| ニックスニューエネジー株式会社 | 第1期(H26年10月) | | 0.05 |
| 株式会社Fields都市総合研究所 | 第9期予測(H26年12月) | | 2.4 |
| グループ全体合計 | | | 16.95 |

■ 政府系建設投資額 (決算前年度) と売上高



※政府系建設投資額(名目値 H26 以降は予測値)は(財)建設経済研究所「建設経済モデルによる建設投資の見通し(2014年10月)」
※ " " は決算期との対比のため前年度データを適用(第36期平成26年10月決算時は平成25年度の投資額と比較している)

■ 第36期 (H25年11月～H26年10月) 事業分野別受注高 1,555,427 千円



■ 第36期 (H25年11月～H26年10月) 発注者別受注高 1,555,427 千円

